

(様式2)

## 学校関係者評価報告書

愛媛県立松山中央高等学校  
学校番号(24)

評価実施日

平成30年2月22日(木)

委員

氏名

所属等

備考

松本達也

松山東雲女子大学 元教授

柿並陽子

松山市立南中学校 教頭

朝村篤

愛媛県立松山中央高等学校 教育後援会長

大舘隆史

愛媛県立松山中央高等学校 P T A会長

土居恭子

愛媛県立松山中央高等学校 元P T A副会長

A:十分に成果があった B:成果があった C:ふつう D:少しの成果があった E:成果がなかった

評価・提言等

提言等に対する改善方策等

### 「豊かな人間性」について

- 1 規範意識の高揚(生徒課) …… B
- 2 部活動の活性化(特活課) …… A
- 3 読書活動の充実(図書国際課) …… B
- 4 体験的・奉仕的活動の充実(特活課) …… A
- 5 清掃活動の徹底(保健環境課) …… B

- ・礼儀正しく、気持ちのよい挨拶ができる生徒が100%となるよう、様々な機会を捉えて働き掛けていく。また、交通ルール・マナーの徹底に向け指導していく。
- ・今後も活動の意義や目標を明確にし、さらに自主的で計画的な活動ができるよう啓発していく。また、部員・保護者との連携を深め、より高い目標の達成が実現できる環境づくりに努める。
- ・年間10冊を達成させるために、各HRや委員会において特色ある、継続的な読書指導を行う。また、新聞記事等を使った、国際関係の情報発信を定期的に行っていく。
- ・継続的に行っている活動の更なる充実を図るとともに身近な地域への貢献を意識して各種ボランティア活動等への積極的な参加を促していく。
- ・美化委員会で呼びかけを行った結果、昨年より質の高い清掃ができる生徒が増えた。次年度は自ら考えて清掃ができる生徒を増やす取り組みを行う。

### 「確かな学力」について

- 1 教科指導の充実(教務課) …… A
- 2 学習習慣の定着(教務課) …… B
- 3 キャリア教育の充実(進路課) …… B
- 4 進路指導の充実(進路課) …… B

- ・生徒が「分かる授業」、「主体的に取り組む授業」の実践を目指す。また、大学入学共通テスト及びアクティブラーニング等への対応も検討していく。
- ・生活時間等を見直させ、毎日3時間以上の時間をかけて、自ら進んで学習する習慣を身につけさせる指導を行っていく。
- ・「進路だより」をさらに充実させ、ホームページにも掲載する。1年次から進路目標を意識付けできるように、「学部・学科説明会」をさらに充実した内容にしていくとともに、発展学習につなげられるような工夫を検討する。
- ・模試対策を充実させる。面接、小論文、グループディスカッション等の指導もさらに充実させる。新共通テストについての対策を検討する。

### 「開かれた学校づくり」について

- 1 P T A活動の充実(総務課) …… A
- 2 保護者との連携・協力(総務課) …… B
  - ・「保護者による授業」を参観して興味関心を持った。より多くの講師の参加を望みたい。
  - ・公開参観授業で参観者アンケートを行ってほしい。
  - ・入学時と卒業時の生徒・保護者アンケート結果を楽しみにしている。

- ・今後とも、ホームページの充実や各ホームルーム担任からの積極的な呼びかけ、各課・各学年との協働をもとにして、保護者の関心を高めていく。
- ・2学期の「公開授業」について、来年度は中学3年生にも参加してもらえるように、9月の運動会の代休日に実施予定である。また、本校の魅力を校外に発信するために、「保護者による授業」について卒業生などにも積極的に呼びかけを行い、連携を密にして多くの講師の方々に参加してもらえるようにしていきたい。